

ベルリン日独センター
ドイツ連邦家庭高齢者女性青少年省
厚生労働省

日程案

日独シンポジウム

少子高齢化対策戦略

2018年12月3日～4日

ベルリン日独センター

Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin, Saargemünder Straße 2, 14195 Berlin, Germany

2018年12月3日(月)

会議用語: 日本語およびドイツ語(日独同時通訳つき)

13.00 参加者の受付開始

13.00～14.00 軽食

14.15 **開会の挨拶**
クラウディア・シュミッツ(ベルリン日独センター事務総長)

14.25～15.15 **基調講演**
基調講演
シュテファン・ツィールケ(ドイツ連邦議会議員、ドイツ連邦家庭高齢者女性青少年省政務次官)
2040年を見据えた社会保障制度改革
鈴木俊彦(厚生労働省事務次官)

15.15 休憩

15.30～17.00 **第一部「看護・介護における技術とデジタル化」**

15.30～15.50 **基調報告**
マクシー・ルッツェ(ドイツ技術者協会・ドイツ電気技術者協会)

15.50～16.10 **基調報告**
近藤和泉(Prof. Dr.、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター健康長寿支援ロボットセンター長、厚生労働省老健局参与)

16.10～17.00 **全体討議**

xx.xx 会議場から夕食会会場へ移動(借上げバス)

18.30 **八木毅ドイツ連邦共和国駐劬特命全権大使主催レセプション**
会場: 駐独日本国大使官邸
(Residenz des Botschafters von Japan, Hiroshimastraße 6, 10785 Berlin, Germany)

2018年12月4日(火)

09.30～11.00	第二部「百歳以上の高齢者を対象とする新しいイニシアチブ」
09.30～09.50	基調報告「高齢者が百歳まで元気に暮らしていけるような健康作り-科学的根拠に基づいた取組」 鈴木隆雄 (Prof.、桜美林大学老年学総合研究所所長)
09.50～10.10	基調報告 アンドレーアス・クルーゼ (Prof. Dr. Dr. h. c.、ハイデルベルク大学)
10.10～11.00	全体討議
11.00～11.15	休憩
11.15～12.45	第三部「ボランティアによる高齢者介護」
11.15～11.35	基調報告 諏訪徹 (Prof.、日本大学文理学部社会福祉学科教授)
11.35～11.55	基調報告 アンドレーアス・ホフ (Prof. Dr.、ツィッタウ・ゲルリッツ大学、「仕事と介護の両立」参与)
11.55～12.45	全体討議
12.45～14.00	昼食休憩
14.00～15.30	第四部「保育事業の質量拡充」
14.00～14.20	基調報告 ビルギット・リーデル (ドイツ青少年研究所)
14.20～14.40	基調報告「保育の量の拡大と質の確保・向上について(就学前について)」 鎮目健太 (厚生労働省子ども家庭局保育課保育指導専門官)
14.40～15.30	全体討議
15.30～15.45	閉会の辞 厚生労働省代表 ドイツ連邦家庭高齢者女性青少年省代表
15.45	閉会